

ゼロ災 & 健康トライアル2023 NEWS

100日間お疲れさまでした！

令和5年10月24日から令和6年1月31日まで**100日間**、「ゼロ災 & 健康トライアル2023」が行われました。事業場ごとに「ゼロ災」と「健康づくり」の**目標**をかかげ、その達成に向け取り組んでいただきました。

今年度は48事業場（登米市・栗原市それぞれ24事業場）が参加し、要件を満たした45事業場が「**達成証**」、3事業場が「**トライアル賞**」を受賞されました。今後も、安全衛生活動及び健康づくりへの取組に、ご協力をよろしくお願いいたします。

報告 やってよかったこの取組

「ゼロ災 & 健康トライアル2023」に参加された**全48事業場**から、**実施報告書・アンケート**のご提出をいただきました。その中から、回答内容や「お声」を共有させていただきます。

具体的な取組内容の一例

ゼロ災に向けた取組

安全宣言の
表明・推進

作業手順書
見直し・再教育

転倒災害防止のための
整理整頓・清掃

リスクアセスメント
の実施

健康づくりに向けた取組

ポスター掲示
チラシの配布

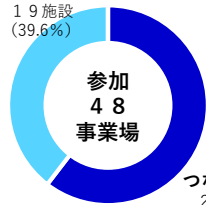
ラジオ体操の実施

けんこうクイズ！
塩eco & 受動喫煙zero
への参加

歩数アップチャレンジ
2023への参加

「ゼロ災 & 健康トライアル2023」参加で「ゼロ災」と「健康づくり」の推進につながりましたか？

少しつながった
19施設
(39.6%)



全事業場が「つながった」と回答
（「つながった」「少しつながった」）

検討の場を
設けた

従業員の
意識向上

つながった
29施設
(60.4%)

新たなことに
取り組む
きっかけに

「ゼロ災 & 健康トライアル2023」事業企画について

取り組みやすさ

9割以上の事業場が「**取り組みやすかった**」と回答

取組期間（100日間）

9割以上の事業場が「**ちょうどよかった**」と回答

その他いただいたご意見・感想

会社独自で、計画して考えることが難しい。期間が決まっているこの事業は、社内で目標を**考える機会**になり、**取り組みやすく、目標達成**もしやすくてよい。

「ゼロ災」と「健康づくり」は仕事をするうえでかかせない課題であり、**同時の取組**は大変役立った。

この取組には、**毎年参加**したいと思います。

事業場ごとに、**目標設定**ができるところがよい。

従業員が日々**健康**な状態を保ち、**安全**な環境の下で働くことができる**職場づくり**につなげたいと思います。

9割以上の事業場が
次年度も
「参加したい」
と回答！

実録 情報を取組へ変換する

「ゼロ災&健康トライアル2023」達成賞を受賞され、取組項目のひとつである「けんこうクイズ!塩eco&受動喫煙zero」に多数参加された**ジオマテック株式会社金成工場**様に手法を伺ってまいりました。



ジオマテック株式会社金成工場

所在地 / 栗原市金成金生51番地
従業員数 / 242人 ※R5.12末時点

会社概要

フラットパネルディスプレイ用基板（液晶ディスプレイ用基板、EL用基板、タッチパネル用基板）、光学機器用部品、固体レーザー用光学系部品、その他真空成膜製品の製造及び販売他

きっかけは、知ったことから



佐々木茂敏 金成工場長

以前より「ゼロ災100日運動」に参加していましたが、瀬峰地区産業安全衛生大会（事業所健康管理セミナー）で、「歩数が少ない」「肥満・脂質異常・高血圧該当者が多い」など宮城県民・栗原市民の健康に関する問題を知ったことが「ゼロ災&健康トライアル2023」への参加のきっかけです

その後、安全衛生委員会で共有・検討し、具体的な取組として、「ゼロ災&健康トライアル2023」へ参加を決めました。

弊社では、収集した「情報」を「共有・検討」し、具体的な「取組」とする**仕組作り**を大切にしています。

実績のある委員会活動 → 情報共有

金成工場の**安全衛生委員会**は、各部門・有資格者等**34名**で構成し、毎月開催しております。

全従業員が安全に業務を行うため、遵法パトロール、有資格者パトロール、産業医パトロールをそれぞれ月1回実施し、専門家により厳しく**巡回**しております。安全性にリスクがある箇所を事前に抽出し、委員会で報告・共有し対策を行うことで、工場内での**労働災害防止**に努めております。特に、ガラスを扱う工程やロボット化による影響については、一層注意をしております。

また、安全衛生（健康管理）面では、貸与スマホを活用して喫煙に関するアンケート調査を行ったことがありました。現状を把握したうえで、敷地内や就業中の喫煙のルール化について、内容、将来的な取組のスピードを考える有益な材料になりました。



総務部
千葉孝幸 金成総務課長

弊社は全国に4拠点（本社、R&Dセンター、赤穂工場、金成工場）あります。各拠点の取組は、3か月ごとに開催される**全国4拠点合同の安全衛生委員会**で報告しております。取組内容や実績を共有し合うことで、より充実した委員会活動を各拠点で行うことができます。

情報は、常に手のひらに

弊社は全国4拠点すべての従業員に1台ずつ**スマホ**が貸与されております。情報共有、勤怠・庶務管理、有事の安否確認など様々な用途に使用しており、作業手順書、各種委員会の議事録など様々な情報をスマホで確認することができます。若い従業員ほど使いこなしているため、情報共有がしやすくなっております。

もちろん、スマホ貸与については、セキュリティー、情報の取り扱い、使用・管理方法など**ルール設定**を行っております。倫理観を含め、常にルールのアップデートと周知・共有など教育を続けております。

問題への取組こそ、手軽に楽しく

「**歩数アップチャレンジ**」は、令和4年度に委員会メンバーで試しに参加し、今年度、全従業員参加へ広げました。

貸与スマホで歩数計測し、全従業員が随時歩数を確認しあえることにより、自他ともに「**歩数の見える化**」になりました。各自が歩くきっかけとなったほか、チームの連帯感と競争心が生まれ、全体で**歩数が増**えました。

「**けんこうクイズ!塩eco&受動喫煙zero**」は、クイズに答えることで、「食塩（ナトリウム）のとり過ぎ」と「受動喫煙の機会の多さ」など、この地域の健康に関する問題を改めて実感したようです。また、全問正解者の中から抽選で**賞品**（ギフトカード）が当選することが嬉しいとの声がありました。

「歩数アップチャレンジ」や「けんこうクイズ!塩eco&受動喫煙zero」のような事業への参加も、この地域の一員として、安全衛生委員会で協議して決まりました。



貸与スマホで情報共有
※一部加工しております

くり返すことで、やれるようになる

「ゼロ災&健康トライアル2023」へ参加したことによって、「ゼロ災」と「健康づくり」の推進につながったと感じております。

労働災害ゼロを目指す「ゼロ災」と、従業員の安全衛生（健康管理）の「健康トライアル」の取組は、いずれも、従業員一人ひとりが**継続してくり返し**取り組むことで、自然と行えるようになると思います。自ら意識することができれば、それが**結果的に自分のため**になります。

弊社はこれからも「ゼロ災」と「健康づくり」に取り組んでまいりますし、次年度も「ゼロ災&健康トライアル」へ参加したいと考えております。

